

中1

解

答

と

解

説

国語

《模範解答》

⑤ (解説参照)

④					③					②					①				
5	4	3	2	1	4	3	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	
か	ア	む	と		開	可	相	枝	は	季	さん	映	て	完	き	起	な	洗	あ
し	ア	む	と		始	能	手	々	だ	節	さん	画	ん	結	ん	(き)	(る)	(う)	(げ)
ぎ	エ	こ	て		性	性	の	々	か	師	ばい		らん		と	(る)	(る)	(う)	(げ)
な	エ	う	も		ウ	ウ	時	の	か										
も	イ	の	意		↓	↓	計	木											
	イ	ほ	地		ア	ア	決	々											
		う	の		↓	↓	め	か											
		が	わ		イ	イ	つ	か											
		強	る				け	ウ											
		い	そ				る												
		う	な																
		な	や																
		つ																	

配点 ① 1 2(点) × 5(問) = 10(点)
 ② 2 3(点) × 5(問) = 15(点)
 ③ 2~4 5(点) × 13(問) = 65(点)
 ⑤ 10(点) × 1(問) = 10(点)

《解説》

① 漢字の読み書き

- (4)「慣」の音読みは「カン」。「慣例」「習慣」などの熟語がある。(5)「挙」の音読みは「キョ」。「挙手」「選挙」などの熟語がある。
- (3)「完結」とは、続いていたものなどがすっかり終わること。(4)「起」の音読みは「キ」。「起源」「想起」などの熟語がある。(5)「洗」の音読みは「セン」。「洗車」「洗顔」などの熟語がある。

② 詩の鑑賞—草野心平「木」から

- 「葉っぱをおとした」「冬の木」のことを「はだかの木々」と表現している。
- 実際に目で見ることにはできないが、最後の三行に「枝々や幹のなか」に作者が感じている様々な気配について述べられている。
- 作者は、葉っぱが落ちて枝や幹がむき出しになっている冬の木々の姿から生命力を感じ、寒さに耐えている木々のたくましさ感動している。

③ 森山卓郎「コミュニケーションの日本語」から

- 直後に「本当に自分の時計が……おかしいと決めつけるのはよくない」とある。
- 前の「相手の時計がおかしいという可能性もあ

るという段階……決めつける」という表現と対比する表現なので、空欄には「可能性」が入る。

3. ウは「相手の時計が間違っていると決めつけ」ているので、否定する度合いが一番強い言い方。アの「まだ一〇時ではないよ」は、「暗に『あなたの時計は間違っているよ』と言うこと」になるので、次に否定する度合いが強く、イは『私の時計において一〇時になっていない』という事柄だけ』を言っているの、自分も相手も否定しない言い方である。

4. 一〇時かそうでないかは、第二段落に「何かの行事の進行を任されている」、「開始は一〇時です」とあるので、行事の開始時間になっているかどうか、ということ。

5. 「二通りの例」のすぐ前に入れるのが適切。筆者は、「ふつうバージョン」の例を二つ紹介している。

④ 庄野潤三「ひばりの子」から

- A一前の「正三は、はじめ自分と同じ年くらいと……とても意地のわるそうなやつ」の部分から読み取る。B一後に「けんかをやれば、むこうのほうが強いにきまっている」とある。
- 「やせがまん」は、無理をして平気なふりをすること。正三は、なぐられることをかくごして、ひばりの子を守ろうとしている。
- I一正三の思いがけない言葉を聞いたときの「少年」の様子を考える。「少年」は「おどろいて」もう一度「おまえのひばりだど？」と言い、あきれている。II一「少年」が去ったときの正三の様子を考える。後の「ああ、よかった」から、安心したことがわかる。
- 「断固として」は、周りの意見や状況に関係なく、きっぱりと意志をつらぬく態度のこと。
- 「最もよくわかる一文」をぬき出すことに注意する。

⑤ 作文

条件をよく確認してから書き始める。「賛成」か「反対」かをはっきりと書くこと。書き終えたら読み返し、テーマや条件に沿った内容であるか、誤字・脱字や言葉の使い方に誤りはないかなどを細かくチェックする。

《作文例》

私はこの意見に賛成です。本を読めば様々な知識が得られると思います。そして、一冊だけでなく、たくさん本を読むことで、いろいろなことを知ることができるので、私はたくさん本を読んだ方がよいと思います。

社会

《模範解答》

1	(1)	ア	3
	(2)	エ	3
	(3)	(例) 輸入にたよっているため 自給率が低い。	4
	(4)	地産地消	3
	(5)	沖合 漁業	3

4	(1)	書院造	3
	(2)	ウ	3
	(3)	(例) 百姓から武器を取り上げ る政策。	4
	(4)	キリスト 教	3
	(5)	イ	3

2	(1)	イ	3
	(2)	イタイタイ病	3
	(3)	ア	3
	(4)	ウ	3
	(5)	個人情報	3

5	(1)	ア	3
	(2)	エ	3
	(3)	領事裁判権(治外法権)	4
	(4)	太平洋 戦争	3
	(5)	イ - ア - ウ	3

3	(1)	エ	3
	(2)	はにわ	3
	(3)	イ	3
	(4)	遣唐使	3
	(5)	源頼朝	3
	(6)	イ	3

6	(1)	ウ	3
	(2)	ア	3
	(3)	衆議院	3
	(4)	裁判員	3
	(5)	ウ	3
	(6)	国際連合(国連)	4

配点 1(3), 4(3), 5(3), 6(6) 4(点) × 4(問) = 16(点)
その他 3(点) × 28(問) = 84(点)

19

《解説》

- 1 (1)アの帯広市がある北海道は、1年を通して雨が少なく、冬の寒さが厳しい。(2)アは長野県につらなる山脈であり、イは福島県・新潟県・群馬県につらなる山脈である。また、ウは長野県・山梨県・静岡県につらなる山脈である。(3)食料自給率とは、国内で消費された食料にしめる、国内で生産された食料の割合のことである。(4)地元の新鮮な農作物を販売する産地直売所は、地産地消の取り組みの一つである。(5)沖合漁業、沿岸漁業、遠洋漁業の中で、漁業別の生産量は、沖合漁業が一番多い(2018年)。
- 2 (1)中京工業地帯は、日本の工業地帯・工業地域の中で最も生産額が多く(2017年)、自動車などの機械類の生産がさかんである。(2)イタイタイ病は、富山県の神通川の下流で発生した公害病である。(3)白神山地区は、青森県と秋田県にまたがっており、ぶなの天然林で知られている。(4)ア：パソコンを保有している世帯の割合は、スマートフォンの割合を上回っている。イ：パソコンを保有している世帯の割合は、およそ14%減っている。エ：

スマートフォンを保有している世帯の割合は、およそ8.6倍に増えている。(5)一度インターネット上に流れた個人情報は削除することができないため、取りあつかいには注意しなければならない。

- 3 (1)地図のaは、縄文時代の代表的な遺跡である三内丸山遺跡の位置を示している。(2)さまざまな形のはにわから、当時の人々の暮らしや社会の様子を知ることができる。(3)中臣鎌足らとともに蘇我氏をたおし、大化の改新を始めたのは、中大兄皇子(後の天智天皇)である。(4)朝廷は遣唐使を送り、唐の進んだ政治のしくみなどを学ばせて、新しい国づくりに役立てようとした。(5)源頼朝は、家来となった武士(御家人)がもっている領地の支配を認め、手がらを立てた者には、新しい領地をあたえた。(6)御家人たちは、元の大軍の火薬兵器や集団戦法に苦戦しながら戦った。
- 4 (1)書院造は、現在の和室のもとになった。(2)織田信長は、安土城の城下町でだれでも自由に商売をすることを認めるなどして、商工業をさかんにした。(3)豊臣秀吉がおこなった刀狩や検地によって、武士と、百姓・町人の身分がはっきりと区別された。(4)江戸幕府は、絵踏みをおこなっていっそう厳しくキリスト教を取りしまった。(5)『学問のすゝめ』は、明治時代に福沢諭吉が書いた書物である。伊能忠敬は、江戸時代に天文学や測量術を学び、正確な日本地図を作った。
- 5 (1)群馬県につくられた富岡製糸場から、日本の製糸業は大きく発展した。(2)このとき選挙権をもつことができたのは、当時の国民の約1.1%であった。(3)1911年には、外務大臣の小村寿太郎が関税自主権を完全に回復し、不平等条約の改正が達成された。(4)太平洋戦争が拡大していくと、国民全体を戦争に協力させる体制がつくられていった。(5)アは1964年、イは1951年、ウは1972年のできごとである。
- 6 (1)日本国憲法では、国民が政治に参加する権利を定めている。(2)イ、エは国会のはたらき、ウは裁判所のはたらきである。(3)衆議院と参議院の2つの議院で話し合うことで、国の重大な問題についてより慎重に決めることができる。(4)裁判員は、選挙権をもっている国民の中からくじで選ばれる。(5)ある国はウのアメリカ合衆国である。アはサウジアラビア、イは中国、エはブラジルを示している。(6)日本は1956年に国際連合(国連)に加盟した。

数学

《模範解答》

1	①	343		⑤	3.6	4.4
	②			⑥		4.4
	③	9		⑦	1.3	4.4
	④	11/63		⑧	7	4.4
	⑦	4 1/2		⑨	1/15	4.4

2	①	エ		⑤		4
	②	14		⑥	個	4
	③	12		⑦	通り	4
	④	135		⑧	cm ²	4
	⑤	40		⑨	%	4
	①	150 × x		⑩		4
	②	6				4

3	①	ウ		⑤		4
	②	113		⑥	cm ²	4
	③	15		⑦		4
	④	12		⑧	L	4
	⑤	24		⑨	cm	4

④

(1) $x \times y = 1200$
または $y = 1200 \div x$

(2) 15

説明
(例1)
もとの厚紙の面積は、
 $10 \times 10 = 100$ [cm²]なので、
1 cm²あたりの重さは、
 $20 \div 100 = 0.2$ [g]
8 g分の面積は、
 $8 \div 0.2 = 40$ [cm²]

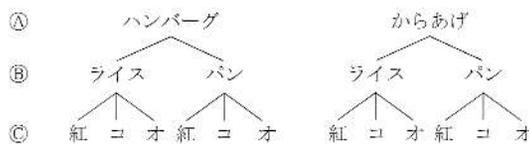
(例2)
重さが何倍になったのかを求めると、
 $8 \div 20 = 0.4$ [倍]
100 cm²の0.4倍の面積なので、
 $100 \times 0.4 = 40$ [cm²]

答え 40 cm²

配点 ①~⑤ 4(点) × 25(問) = 100(点)

《解説》

- ① (3) $3.75 \times 2.4 = 375 \times 24 \div 1000 = 9000 \div 1000 = 9$
 (4) $19.3 - (3.4 + 2.6) \times 3 = 19.3 - 6 \times 3 = 1.3$
 (5) $\frac{8}{9} - \frac{5}{7} = \frac{56}{63} - \frac{45}{63} = \frac{11}{63}$ (6) $3 \frac{4}{15} \times 2 \frac{1}{7} = \frac{49}{15} \times \frac{15}{7} = 7$ (7) $\frac{3}{8} \div 0.2 \div \frac{5}{12} = \frac{3}{8} \div \frac{1}{5} \div \frac{5}{12} = \frac{3}{8} \times 5 \times \frac{12}{5} = \frac{9}{2} \left(4 \frac{1}{2}\right)$ (8) 計算のきまり $a \times c - b \times c = (a - b) \times c$ を使います。 $\frac{2}{3} \times 0.25 - 0.25 \times \frac{2}{5} = \left(\frac{2}{3} - \frac{2}{5}\right) \times 0.25 = \left(\frac{10}{15} - \frac{6}{15}\right) \times \frac{1}{4} = \frac{4}{15} \times \frac{1}{4} = \frac{1}{15}$
- ② (1) かける数が1より小さいとき、「積<かけられる数」となり、わる数が1より大きいとき、「商<わられる数」となります。これより、アかエのどちらかになり、さらにエをかけ算になおすと、 $\square \times \frac{2}{5}$ となるので積はアより小さくなります。(2) $\frac{3}{5} \times 10 = 6$ $6 \div \frac{3}{7} = 6 \times \frac{7}{3} = 14$ [個] (3) ㉔のハンバーグ、からあげそれぞれに対して、㉕の2種類、さらに㉖の3種類の選び方があります。よって、その組み合わせは、次の12通りになります。



- (4) 縦と横の長さの合計は、 $48 \div 2 = 24$ [cm]なので、縦の長さは、 $24 \times \frac{5}{5+3} = 15$ [cm] 横の長さは、 $24 - 15 = 9$ [cm] よって、面積は $15 \times 9 = 135$ [cm²] (5) 6点以上の方は、 $8 + 4 = 12$ [人] 「割合=比べる量÷もとにする量」なので、 $12 \div 30 = 0.4$ これを百分率で表すと40%となります。(6) ① 150円のプリンを x 個買ったときの代金は、 $150 \times x$ と表すことができます。これが900円なので、 $150 \times x = 900$ となります。② $x = 900 \div 150 = 6$

- ③ (1) 右の図で、三角形ABCと三角形DBCの面積は等しくなっています。面積の等しい三角形から、それぞれ㉑を取り除いた残りなので、㉑と㉒は等しくなります。(2) 直角三角形の面積から、半径10 cmの半円の面積をひくと求められます。 $36 \times 15 \div 2 - (10 \times 10 \times 3.14 \div 2) = 270 - 157 = 113$ [cm²] (3) 辺BCは辺BEと対応しています。(4 + 12) ÷ 4 = 4なので、三角形ABCは三角形DBEの4倍の拡大図です。これより、BA = 5 × 4 = 20 [cm]となるので、 $\square = 20 - 5 = 15$ (4) ① $20 \times 40 \times 15 = 12000$ [cm³] 1 L = 1000 cm³なので、 $12000 \text{ cm}^3 = 12 \text{ L}$ となります。② 入れた水の体積は、 $20 \times 40 \times 9 = 7200$ [cm³] 容器を置きかえたときの底面の面積は $20 \times 15 = 300$ [cm²]です。水面の高さを x cm とすると、 $300 \times x = 7200$ となるので、 $x = 7200 \div 300 = 24$ [cm] (5) ㉑点対称な図形では、対応する2つの点を結ぶ直線は対称の中心を通り、対称の中心から対応する2つの点までの長さは等しくなっています。
- ④ (1) 道のり = 速さ × 時間なので、 $50 \times 18 = 900$ [m] (2) 速さ = 道のり ÷ 時間。はやとさんの帰りの歩く速さは、分速 $900 \div 12 = 75$ [m]なので、時速 $75 \times 60 = 4500$ [m] = 4.5 [km]
- ⑤ (1) ① 容器の個数 x の値と容器1個あたりの量 y の値の積はいつも1200なので、 $x \times y = 1200$ または、 $y = 1200 \div x$ と表すことができます。この式から、 y が x に反比例することがわかります。② $x \times 80 = 1200$ なので、 x の値は $1200 \div 80 = 15$ となります。(2) 厚紙 x cm²の重さを y g とすると、 $y = 0.2 \times x$ と表すことができます。この式から、 y が x に比例することがわかります。

理科

《模範解答》

1	1	イ	2	
	2	エ	2	
	3	ア	2	
	4	呼吸	2	
	5	食物連鎖	2	
	6	40	倍	2
	7	リトマス	紙	2
	8	断層	2	

2	1	ア	3
	2	イ	3
	3	名称 変化	二酸化炭素 (例)白くにごる。

3	1	水蒸気	3
	2	蒸散	3
	3	(例)冷やされる	3

4	1	クレーター	3
	2	エ	3
	3	(例)しだいに大きくなる。	3
	4	G	3

5	1	デンプン	3	
	2	イ	3	
	3	消化 吸収	かん臓	3
	4	ア	3	

6	1	イ	3
	2	食塩	3
	3	オ	3

7	1	㊸ 40	㊹ 20	3	
	2	ア	と	エ	3
	3	イ	3		

7. 1 両方で立て得点
2 順不同・両方で立て得点

8	1	ウ	3
	2	(例)角ばっている	3
	3	化石	3

9	1	エ	3
	2	(例)少ない	3
	3	熱	3
	4	ウ	3

配点

1 2(点)×8(問)=16(点)
その他 3(点)×28(問)=84(点)

《解 説》

- 1 1. びんの中でもものが燃え続けるには、空気が入れかわる必要があり、ろうそくや木などが燃えるには、酸素が必要である。2. 人は、肺で酸素をとり入れて、二酸化炭素を出している。肺からとり入れられた酸素は、肺の血管から血液中にとり入れられる。図2の血管AとDには、二酸化炭素の多い血液が流れている。3. アルミニウムは、塩酸にとけて別のものになる。5. 動物の食べものの元をたどっていくと、日光が当たると養分ができる植物にたどりつく。6. $400 \div 10 = 40$ [倍]。7. 酸性の水よう液の場合、青色リトマス紙が赤色に変わる。アルカリ性の水よう液の場合、赤色リトマス紙が青色に変わる。中性の水よう液の場合、青色、赤色のどちらのリトマス紙も色は変わらない。
- 2 2. 酸素には、ものを燃やすはたらきがある。ちっ素や二酸化炭素には、ものを燃やすはたらきがな

い。3. 石灰水は二酸化炭素があるかどうかを調べることができる。

- 3 1. 根からとり入れられた水は、おもに葉から水蒸気となって出ていく。水が水蒸気となって植物から出ることを蒸散という。
- 4 3. 月の形が日によって変わって見えるのは、月と太陽の位置関係が変わるからである。月がBの位置にあるときは三日月、Cの位置にあるときは右半分が明るい半月となる。4. 月のかがやいている側にいつも太陽がある。図3は、日の出のときの月を表している。
- 5 1. デンプンは、口の中でだ液と混ぜて、デンプンではない別のものに変化する。体に吸収されやすい養分に変化することを消化という。2. 口から始まって、食道、胃、小腸、大腸を通過してこう門に終わる食べものの通り道を消化管という。消化された養分は、水分とともに小腸の血管から血液中に吸収される。3. イは胃、ウは大腸、エは小腸である。
- 6 2. 気体がとけている水よう液を熱すると、水は蒸発し、とけている気体は空気中へ出ていくので、あとに何も残らない。水を蒸発させたあとに白いものが残った水よう液Bは食塩水である。3. 水よう液C、Dは、うすいアンモニア水、うすい塩酸のいずれかである。うすいアンモニア水はアルカリ性、うすい塩酸は酸性の水よう液である。
- 7 1. ㊸: $120 \div 3 = 40$ 。㊹: $120 \div 6 = 20$ 。2. てこを使ってもものを持ち上げるときは、支点から力点までの長さが長いほど、支点から作用点までの長さが短いほど、小さな力で持ち上げることができる。
- 8 1. つぶの大きさが最も大きいものはれき、最も小さいものはどろである。つぶの大きさが大きい順に下から積もる。2. 流れる水のはたらきによってできたれき・砂・どろは、角がけずられて丸みをおびたものが多い。火山のはたらきでできたれきや火山灰の中のつぶは、角ばっている。
- 9 3. 電気は、光や音、熱、動きに変わる性質がある。私たちは、電気を光、音、熱、動きなどに変える道具を利用している。4. 日当たりが最もよい南側につける。